第6章　拡張インターフェース設定

ここでは、InfoPrint 5577-G05/H05に搭載されているUSBホストインターフェース（拡張インターフェース）機能について説明します。

USBホスト機能を動作させるためには、以下のような市販のUSBデバイス機器を事前に準備しておく必要があります。

USBテンキー

USB接続対応のテンキーデバイス
接続機器条件：

規格	USB1.1及び2.0準拠
デバイスクラス	USB HID device class
消費電力	5V / 500mA以下

USBフラッシュメモリー

セキュリティ機能等、追加機能のないUSBフラッシュメモリー
接続機器条件：

規格	USB1.1及び2.0準拠
デバイスクラス	USB mass-storage device class
ファイルフォーマット	FAT32
消費電力	5V / 500mA以下

重要

使用機器によっては正しく動作しない可能性もありますので、あらかじめ動作確認する必要があります。
各周辺機器の詳細については、当該メーカーにお問い合せください。
各周辺機器の接続は、お客様の責任において行っていただきますようお願いいたします。

6.1 拡張インターフェース設定メニュー

変更できる項目は以下の通りです。

拡張インターフェース設定 [カクチョウ　I/F　セッテイ]

- **USBインターフェース選択 [USB　I/F　センタク]**

拡張インターフェースの切り替えを行います。

デバイス : 背面側のUSB用コネクターが有効になります。PCからの印刷データをUSB接続で受信する場合にはこちらを選択します。

ホスト : 前面側の拡張インターフェース（USBインターフェース）が有効になります。USBテンキーやUSBフラッシュメモリーを使用する場合にはこちらを選択します。

拡張インターフェースの設定値転送およびテンキーによるユーザー一時切り替え機能を使用する前に、必ずUSBインターフェース選択を「ホスト」に切り替えてください。

- **設定値転送 [セッテイチ　テンソウ　キノウ]**

ムコウ : USBフラッシュメモリーを使用した、プリンター設定値の保存/読み込みができません。

ユウコウ : USBフラッシュメモリーを使用して、プリンター設定値の保存/読み込みが可能です。

詳細は、6.4.1『プリンター設定値保存/読み込み機能の有効化』（6-12ページ）参照。

- **テンキーによるユーザー一時切り替えの有効化 [ユーザ　キリカエ　キノウ]**

ムコウ : USBテンキーを使用した、ユーザーの一時切替えができません。

ユウコウ : USBテンキーを使用して、ユーザーの一時切り替えが可能になります。

詳細は、6.3.1『テンキーでのユーザー一時切り替えを有効にする』（6-7ページ）参照）。

拡張インターフェース機能 [カクチョウ　I/F　キノウ]

以下のメニューを使用する前に、[セッテイチ　テンソウ　キノウ] を [ユウコウ] に設定する必要があります。詳細は、6.4『USBフラッシュメモリーでの設定値保存/読み込み』（6-12ページ）参照。

- **USBフラッシュメモリーへのプリンター設定値保存 [セッテイ　ホゾン]**

USBフラッシュメモリーに、プリンター設定ファイルを作成し、保存します。

スベテ : 調整項目とすべてのユーザー項目を保存します。

キョウツウ : ユーザー項目以外の設定値を保存します。

Uxx（xx : 01～10）: それぞれのユーザー項目を保存します。

● USBフラッシュメモリーからのプリンター設定値読み込み［セッテイ　ヨミコミ］

USBフラッシュメモリーに保存しているプリンター設定ファイルを読み込みます。

スベテ : 調整項目とすべてのユーザーの項目を読み込みます。

キョウツウ : ユーザー項目以外の設定値を読み込みます。

Uxx（xx : 01～10）: それぞれのユーザー項目を読み込みます。

カクチョウ　I/F　セッテイ

メニュー項目	選択項目	解説
USB I/F センタク	デバイス ホスト	有効にするUSBを選択します。 デバイス : PC等と接続する背面側USBコネクターが有効になります。 ホスト : USBテンキーやUSBフラッシュメモリーを接続する前面側 USBホストインターフェースが有効になります。
セッテイチテンソウキノウ	ムコウ ユウコウ	USBフラッシュメモリーへの設定値保存/読み込み可否を選択します。 ムコウ : 保存/読み込みはできません。 ユウコウ : 保存/ヨミコミは可能です。
ユーザーキリカエキノウ	ムコウ ユウコウ	USBテンキーを利用したユーザーの一時切り替え可否を選択します。 ムコウ : 一時切り替えはできません。 ユウコウ : 一時切り替えは可能です。

カクチョウ　I/F　キノウ

メニュー項目	選択項目	解説
セッテイ　ホゾン	スベテ キョウツウ U01 : U10 （初期設定値なし）	USBフラッシュメモリーにプリンター設定ファイルを作成し､保存します。 スベテ：調整項目とすべてのユーザー項目を保存します。 キョウツウ： ユーザー項目以外のすべての項目を保存します。 U01～10 : 各ユーザー番号の項目を保存します。
セッテイ　ヨミコミ	スベテ キョウツウ U01 : U10 （初期設定値なし）	USBフラッシュメモリー保存したプリンター設定ファイルを読み込みます。 スベテ：調整項目とすべてのユーザー項目を読み込みます。 キョウツウ： ユーザー項目以外のすべての項目を読み込みます。 U01～10 : 各ユーザー番号の項目を読み込みます。

＊ 網掛けされている項目が出荷時の初期設定です。

6.2 USBホストインターフェースへの切り替え

USBホストインターフェース機能を使用するには、プリンター本体の操作パネルでUSBホストインターフェース機能モードへの切り替えを行う必要があります。

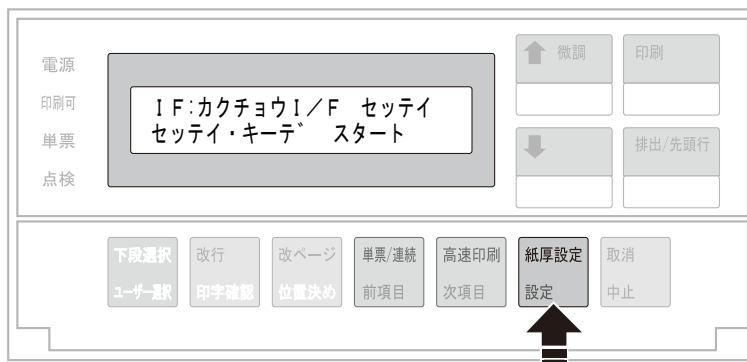
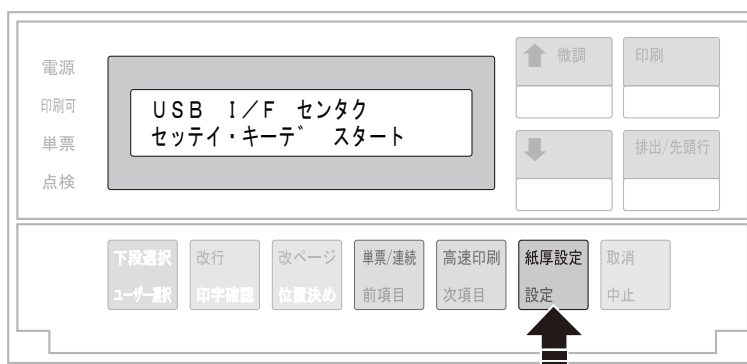
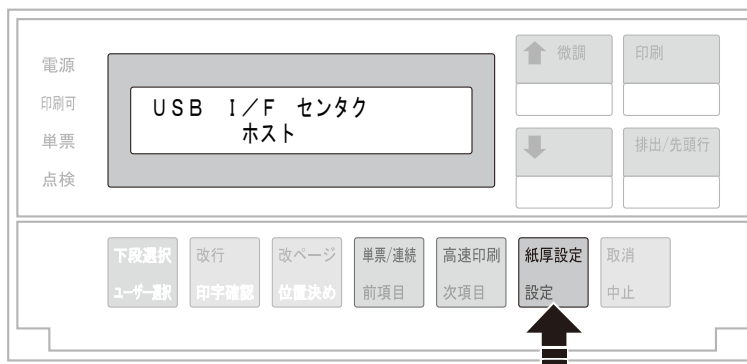
USBホストインターフェース機能への切り替えは、以下の手順で行います。

1 **印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。**

印刷可ランプが消灯します。

2 **下段選択スイッチを押します。**

3 **前項目または次項目スイッチを押して「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。**

4 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

5 前項目または次項目スイッチを押して「USB　I/F　センタク」を選択し、設定スイッチを押します。

6 前項目または次項目スイッチを押して「ホスト」を選択し、設定スイッチを押します。

7 ネットワーク設定を実施した後、以下の表示に変化しますので、プリンターの電源をオフにします。

8 2秒ほど待って、プリンターの電源をオンにします。

以上で、USBホストインターフェースへの切り替えは終了です。

「ホスト」へ切り替えた場合、プリンター本体背面のUSBインターフェースを使用した印刷はできなくなります。

6.3　テンキーでのユーザー一時切り替え

USBテンキーを接続することにより、テンキー操作でプリンターのユーザー一時切り替えをワンタッチで行うことができます。

重要

本項の一連の操作を行う前に、必ずUSBホストインターフェースへの切り替えを行ってください（詳細は、6.2『USBホストインターフェースへの切り替え』参照）。

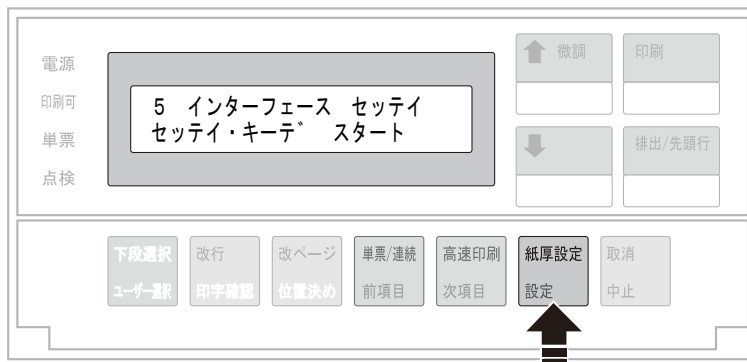
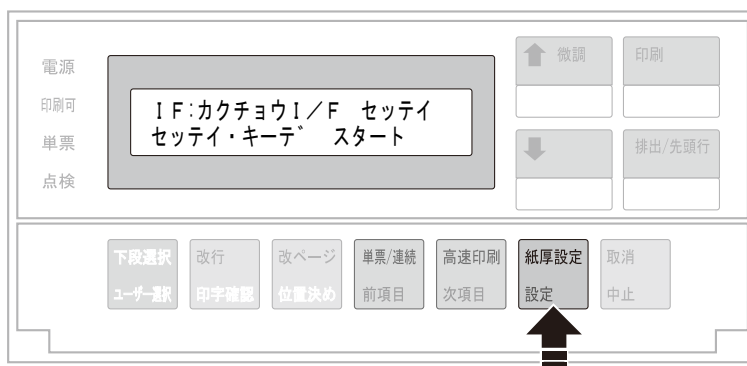
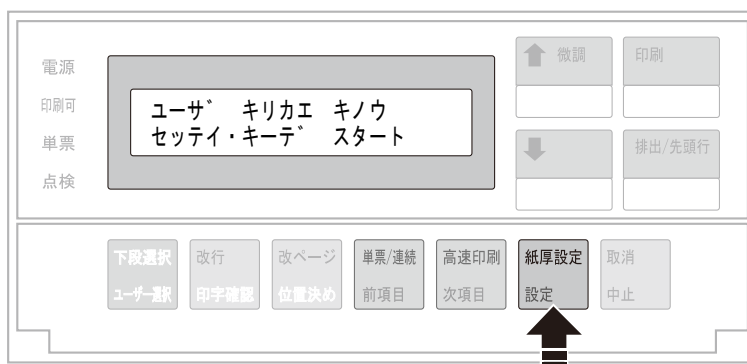
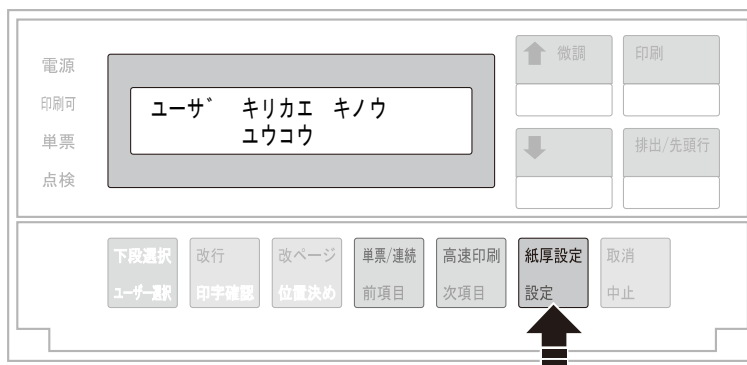
6.3.1　テンキーでのユーザー一時切り替えを有効にする

テンキーでのユーザー一時切り替えを行うには、事前に本機能を有効にしておく必要があります。
手順は以下の通りです。

1 **印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。**

印刷可ランプが消灯します。

2 **下段選択スイッチを押します。**

3 **前項目または次項目スイッチを押して「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。**

4 前項目または次項目スイッチを押して「IF：カクチョウI/F　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

5 前項目または次項目スイッチを押して「ユーザ　キリカエ　キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。

6 「ユウコウ」を選択し、設定スイッチを押します。

7 **印刷スイッチを押して、印刷可能状態にします。**

プリンター再起動後、印刷可ランプが点灯します。

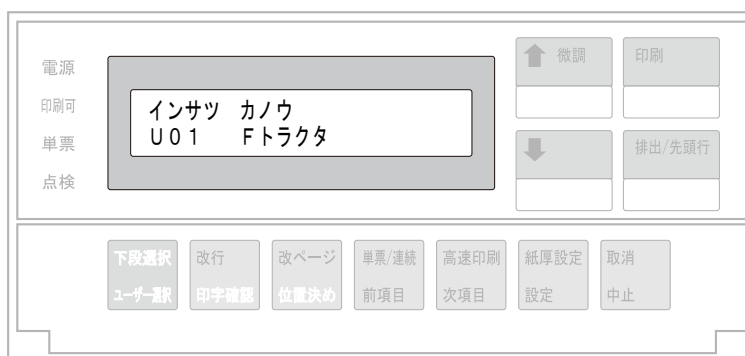
以上で、テンキーでのユーザー一時切り替えが有効になります。

6.3.2　テンキーでのユーザー一時切り替えの操作

テンキーでのユーザー一時切り替えは、以下の手順で行います。

ここでは、ユーザー1からユーザー3に切り替える例で説明します。

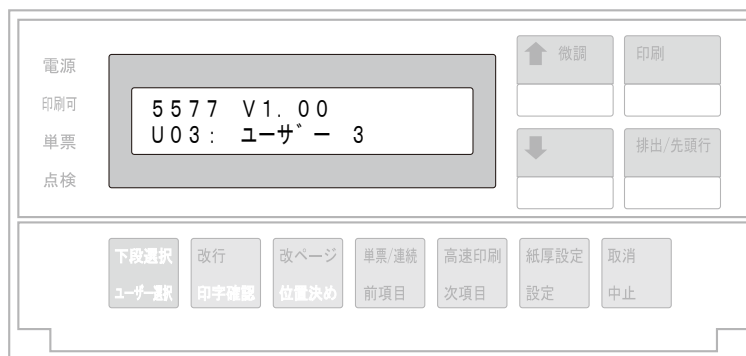
1 **USBホストインターフェースコネクターにテンキーデバイスを接続します。**

下の例は、ユーザー1が選択されている場合の操作パネル表示です。

2 **切り替えるユーザー番号をテンキーで指定し、「Enter」キーを押します。**

たとえば、ユーザー3に切り替える場合は、テンキーで「3」キーを押し、「Enter」キーを押します。

ブザー音が鳴ります。

ユーザー10を指定する場合は、「0」キーを押してください。

プリンターが再起動し、ユーザー3への切り替え処理を開始します。

以上で、ユーザー一時切り替えの処理が完了します。

エラー時の動作

エラーになると、次のA、Bのいずれかの状態になります。

A. キー押下確認のブザー音が鳴らない（パネル操作中、印刷中のとき等）

テンキーのキーを押してもブザー音が鳴らず、パネル表示も変化しません。

B. エラー表示をする（現ユーザーと同じユーザー切り替え要求のとき等）

番号を選択して、Enterキーを押すと、以下のような表示が出ます（エラー表示は、約2秒間表示された後消えます）。

対処法：

上記エラーになった場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。

1. プリンターが処理中でないことを確認して、再度実行する
2. プリンター電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、カスタマーサポートにご連絡ください。

6.4 USBフラッシュメモリーでの設定値保存/読み込み

USBフラッシュメモリーへのプリンターユーザー設定値の保存、およびUSBフラッシュメモリー内に保存されているユーザー設定値のプリンターへの読み込みができます。

本項の一連の操作を行う前に、必ずUSBホストインターフェースへの切り替えを行ってください（詳細は、6.2『USBホストインターフェースへの切り替え』参照）。

6.4.1 プリンター設定値保存/読み込み機能の有効化

USBフラッシュメモリーでのプリンター設定値保存/読み込みを行うには、事前に本機能を有効にしておく必要があります。

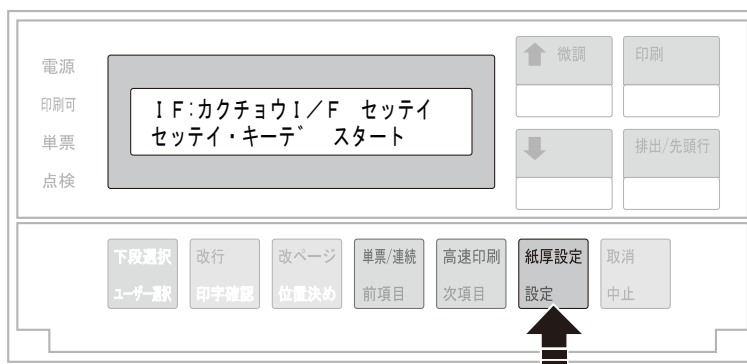
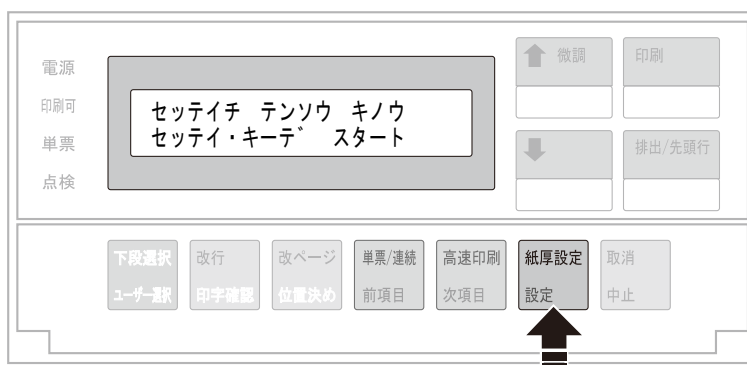
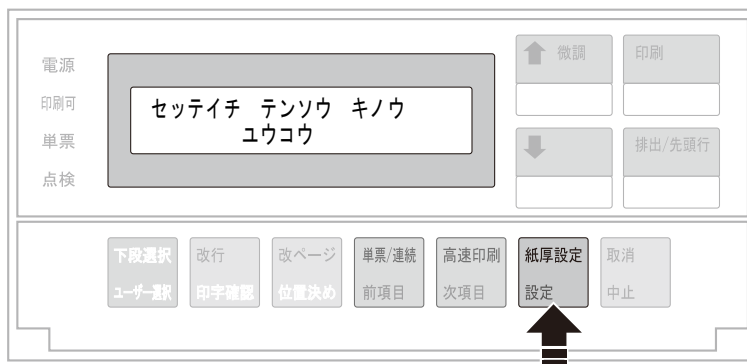
USBフラッシュメモリーでのプリンター設定値保存/読み込みを有効にするには、以下の操作を行います。

1 印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。

印刷可ランプが消灯します。

2 下段選択スイッチを押します。

3 前項目または次項目スイッチを押して「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

4 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

5 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイチ　テンソウ　キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。

6 前項目または次項目スイッチを押して「ユウコウ」を選択し、設定スイッチを押します。

7 印刷スイッチを押して、印刷可能状態にします。
プリンター再起動後、印刷可ランプが点灯します。

6.4.2　プリンター設定値の保存

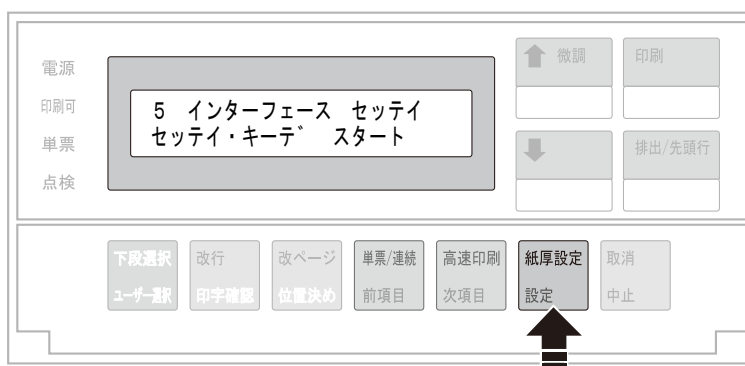
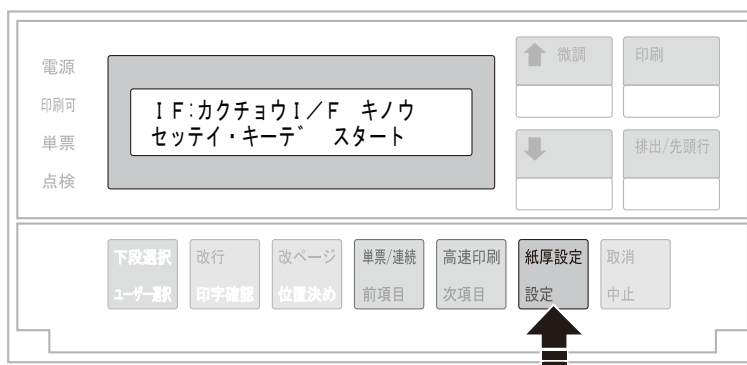
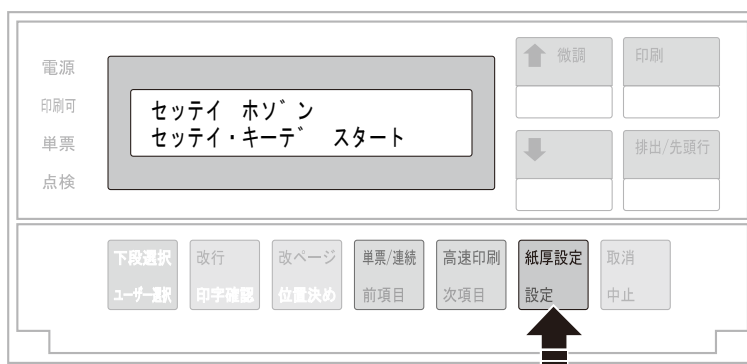
USBフラッシュメモリーに、プリンター設定ファイルを保存します。

1 **プリンターの電源をオフにして、USBホストインターフェースコネクターにUSBフラッシュメモリーを接続します。**

2 **プリンターの電源をオンにし、印刷スイッチを押して印刷不可状態にします。**

印刷可ランプが消灯します。

3 **下段選択スイッチを押します。**

4 **前項目または次項目スイッチを押して「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。**

5 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F　キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。

6 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイ　ホゾン」を表示させ、設定スイッチを押します。

7 前項目または次項目スイッチを押して保存する対象を選択し、設定スイッチを押します。

保存する対象は以下の通りです。

スベテ:ユーザー1からユーザー10までのすべてのユーザー設定項目と、調整項目を保存します。

キョウツウ:ユーザー項目以外のすべての項目を保存します。

Uxx(xx:01～10):特定のユーザー番号の設定を個別に保存します。

ここでは、ユーザー1の設定を保存する例を示します。

8 次項目スイッチを押して[ジッコウ]を選択し、設定スイッチを押します。

保存処理を開始します。

保存処理が完了します。

9 **中止キーを押して、ユーザー番号選択画面に戻ります。**

続けて他のユーザー設定を保存する場合、前項目または次項目スイッチを押して、保存するユーザー番号を選択します。

10 **印刷スイッチを押して印刷可能状態に戻します。**

プリンターの電源をオフにして、USBホストI/FコネクターからUSBフラッシュメモリーを外してください。

エラー時の動作

上記操作手順 **8** で保存処理実行時に保存できなかったときは、以下のようなエラーが表示されます。

対処法:

中止スイッチを押すとエラー表示を解除できます。

上記エラーが表示された場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。

1. USBフラッシュメモリーをPCに取り付け、読み書き可能かを確認する
2. USBフラッシュメモリーを再接続し、再度実行する
3. プリンターの電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、 購入店またはカスタマーサポートにご連絡ください。

6.4.3　USBフラッシュメモリー内のプリンター設定ファイル読み込み

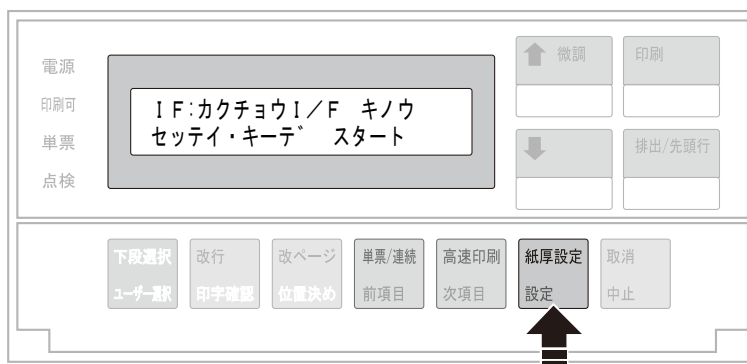
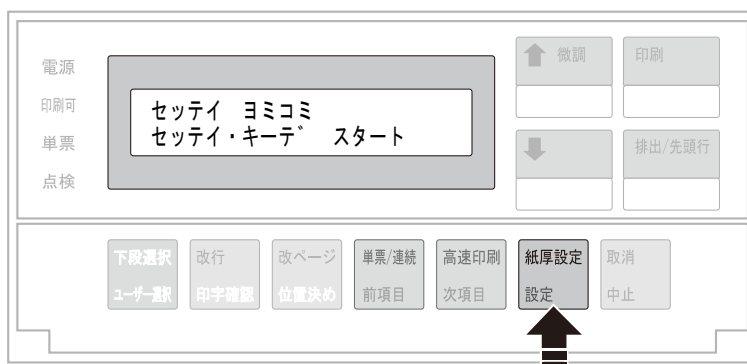
USBフラッシュメモリーに保存しているプリンター設定ファイルを読み込みます。

1 プリンターの電源をオフにして、USBホストインターフェースコネクターにユーザー設定ファイルが保存されたUSBフラッシュメモリーを接続します。

2 印刷スイッチを押して印刷不可状態にします。
印刷可ランプが消灯します。

3 下段選択スイッチを押します。

4 前項目または次項目スイッチを押して「5　インターフェース　セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。

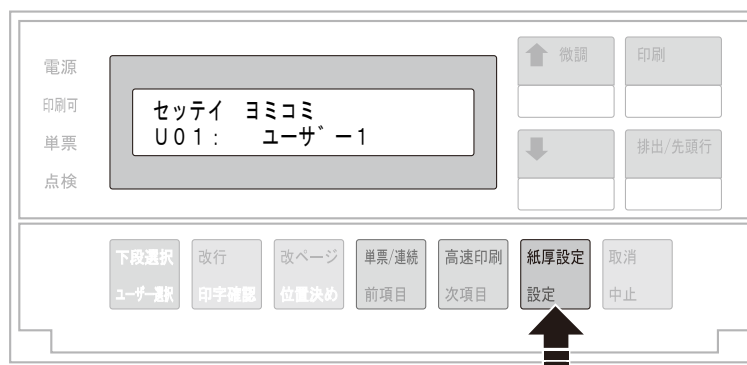
5 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F　キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。

6 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイ　ヨミコミ」を選択し、設定スイッチを押します。

7 **前項目または次項目スイッチを押して読み込む対象を選択し、設定スイッチを押します。**

読み込む対象は以下の通りです。

スベテ:ユーザー1からユーザー10までのすべてのユーザー設定項目と、調整項目を読み込みます。

キョウツウ:ユーザー項目以外のすべての項目を保存します。

Uxx(xx:01～10):特定のユーザー番号の設定を個別に読み込みます。

ここでは、ユーザー1の設定を読み込む例を示します。

8 **次項目スイッチを押して[ジッコウ]を選択し、設定スイッチを押します。**

読み込み処理を開始します。

読み込み処理が完了します。

9 **中止キーを押して、読み込む設定値選択画面に戻ります。**

続けて他の設定ファイルを読み込む場合、 前項目または次項目スイッチを押して設定ファイルを選択します。

10 **読み込みを終えたら、印刷スイッチを押して印刷可能状態に戻します。**

プリンターの電源をオフにして、USBホストI/FコネクターからUSBフラッシュメモリーを外してください。

エラー時の動作

上記操作手順の **8** で読み込み処理実行時に読み込みできなかったときは、以下のようなエラーが表示されます。

対処法:

中止スイッチを押すと、エラー表示を解除できます。

上記エラーが出た場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。

1. USBフラッシュメモリーをPCに取り付け、読み書き可能かを確認する
2. 読み込み対象の設定ファイルがUSBフラッシュメモリー内にあるかを確認する
3. USBフラッシュメモリーを再接続し、再度実行する
4. プリンターの電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、 購入店またはカスタマーサポートにご連絡ください。